【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第１区分
【発行日】平成19年8月16日(2007.8.16)

【公開番号】特開2002-47012(P2002-47012A)
【公開日】平成14年2月12日(2002.2.12)
【出願番号】特願2000-230779(P2000-230779)
【国際特許分類】
Ｃ０１Ｇ　23/04　(2006.01)
Ｂ０１Ｊ　21/06　(2006.01)
Ｂ０１Ｊ　35/02　(2006.01)
Ｂ０１Ｊ　37/03　(2006.01)
Ｂ０１Ｊ　37/08　(2006.01)
Ｃ０２Ｆ　1/30　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０１Ｇ　23/04　Ｂ
Ｂ０１Ｊ　21/06　Ｍ
Ｂ０１Ｊ　35/02　Ｊ
Ｂ０１Ｊ　37/03　Ｚ
Ｂ０１Ｊ　37/08
Ｃ０２Ｆ　1/30

【手続補正書】
【提出日】平成19年7月4日(2007.7.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
純度９９％以上のチタン化合物と、該チタン化合物を中和するための必要量を超える量のアンモニアを混合し反応させ、得られた生成物を焼成することを特徴とする酸化チタンの製造方法。
【請求項２】
チタン化合物が、三塩化チタン、四塩化チタン、硫酸チタン、オキシ硫酸チタンまたはオキシ塩化チタンである請求項１に記載の製造方法。
【請求項３】
アンモニアの使用量が、チタン化合物を中和するための必要量に対して１．２倍以上２０倍以下である請求項１または請求項２に記載の製造方法。
【請求項４】
反応を６０℃以下で行う請求項１～請求項３のいずれかに記載の方法。